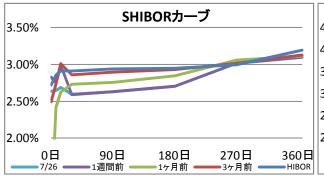
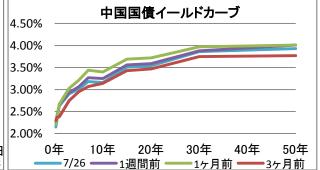
セントラル短資中国金融市場週報 (2019年7月22日~2019年7月26日)

①市場概況

基準レ-	- -	2019/7/26	(前週末比)
人民元基準値 USD/CNY		6.8746	0.0111
	JPY/CNY	6.3316	-0.0578
SHIBOR	3M	2.6290%	-0.0020%
国債利回り	10年	3.17%	+0.01%
上海総合指数		2,944.54	+20.34





(1) 概況

世界的に金融緩和に向けた金融政策決定への期待が高まる中、中国では経済指標の発表もなかったことから資金需給に基づく金利低下以外に大きな変化のない週となった。7月30日から中国上海で米中高官による通商協議が行なわれるとの報道があったものの、トランプ大統領の悲観的な見通しも伝わり、協議に対する反応も限定的となり、中国の株式市場、外為市場はともに狭いレンジ内での取引となった。

(2) 金融調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日4,600億元とMLF期日5,020億元に対し、新規リバースオペ500億元とMLF2,000億元(1年、3.30%)、TMLF2,977億元(1年、最大3年まで延長可、3.15%)に加え、中央国庫現金管理商業銀行定期預金1,000億元(2ヶ月、3.32%)による資金供給を実施している。

(3) 主な経済指標

特になし。

②資金市場

(1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD
	SHIDOK	無追休負並	V/N	AAA
ON	2.6360%	2.6300%	2.6200%	
1W	2.6470%	2.6600%	2.6300%	2.5000%
2W	2.6880%	2.8000%	2.6500%	
1 M	2.5970%	2.5500%	2.8000%	2.5500%
3M	2.6290%	3.4000%	2.9000%	2.6400%
6M	2.7040%	3.7000%		
9M	3.0160%	3.9000%		3.0300%
12M	3.0960%	4.0500%		3.0800%

納税に伴う資金需給への影響がなくなったことから、オペは実質資金吸収となったものの資金需給は緩和に転じており、ターム物の金利水準はビッドも少なく徐々に低下してきているものの、月末が意識されてオファーも限定的なことから金利低下幅も限定的。

NCD市場も、中国人民銀行による長めの資金 供給が概ね維持されたこともあって、発行市場、 流通市場ともに長めの期間の買い意欲が強く、出 来高を伴って金利水準が徐々に低下してきてい る。

(2) 米ドル資金(本土内)

/ 不[沙兵亚(本工[])				
	SHIBOR	無担保資金		
ON	2.43%	2.45%		
1W	2.50%	2.53%		
1M	2.65%	2.70%		
3M	2.80%	2.90%		
6M	3.00%	3.10%		
12M	3.10%	3.20%		

米ドル金利は、7月30-31日に予定されている米FOMCでの利下げ幅への期待が0.25%に縮小しつつあるものの、中国本土内での米ドル金利の水準には変化がなく、1ヶ月が2.7%前後で取引される以外はターム物の出合いは限定的な状況が続いている。

③人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	2.22%	2.36%	2.65%	2.71%	3.21%
6M	2.33%	2.47%	2.84%	2.93%	3.44%
1Y	2.63%	2.77%	3.01%	3.14%	3.69%
3Y	2.90%	3.10%	3.44%	3.55%	4.07%
5Y	3.01%	3.32%	3.78%	3.93%	4.73%
10Y	3.17%	3.62%	4.14%	4.32%	5.38%

欧米の金融緩和に注目が集まり、中国の景気先行きへの不透明感が強いことに加え、国内の短期資金市場での資金需給が漸く改善して金利水準が低下しつつあることから、債券利回りも短期債の金利水準を中心に低下しやすい状況となった。短期債の利回りが低下に転じたことからイールドスプレッドは拡大に転じ、クレジットスプレッドも信用債の短期での利回りの低下により短期では大幅な縮小に転じている。

4) 先物為替市場

	USD / CNY
1W	1.0 / 1.5
1 M	7.5 / 9.0
3M	15.0 / 17.0
6M	48.0 / 52.0
9M	85.0 / 95.0
12M	131.0 / 140.0

対ドル基準値は6.8746と前週末比+111pipsのドル高元安、対円基準値は6.3316と同△578pipsの円安元高と、対ドルではドル高となった。国内スポット市場では欧米の金融政策動向を見極めたいとのセンチメントから様子見となる中、米利下げ幅縮小見通しや月末に向けたドル需要の高まりからドル小幅高となった。

スワップ幅は、人民元金利が高止まりする中でドル金利の先安感が強く、再度拡大に転じている。

⑤金利スワップ

	Quarterly 7d Repo	Quarterly 3M SHIBOR	Annually O-N SHIBOR
	A/365	A/365 A/360	A/365 A/360
3M	2.59%		2.22%
6M	2.60%	2.75%	2.22%
9M	2.60%	2.83%	2.25%
1Y	2.62%	2.90%	2.25%
3Y	2.74%	3.15%	2.32%
5Y	2.90%	3.37%	
7Y	3.05%	3.53%	
10Y	3.19%	3.70%	

短期の基準金利が高止まりする中、短期債利回りは低下しているものの、中長期債利回りには大きな変化がなかったことから、金利スワップのレート水準も低下し難い状況が続いた。

[◆]本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

[◆]本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。

[◆]金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。